

転倒転落防止についてのお願い

転倒・転落の可能性を考え細心の注意を払っておりますが、更に安全を高めるため患者さん、ご家族とともに転倒・転落防止対策にご協力を願います。

◆ ナースコールについて

入院されましたらナースコールの位置と使用方法について確認しましょう。何かあれば看護師を呼ぶことができるよう、自分の手の届く位置に置きましょう。



◆ お薬について

睡眠剤、精神安定剤、血圧を下げる薬、アレルギー剤などで足元がふらつくことがあります。自己判断で調整せず、看護師にご相談ください。



◆ 車いすについて

車椅子を乗り降りする時は必ずブレーキをかけてください。フットレスト(足を乗せるところ)に立つと危険です。車いすに乗り降りする時はフットレストを挙げた状態で使用しましょう。



◆ 離床センサーを使用中の患者さんのご家族へ

お帰りになられるときは、センサーマットのスイッチを ON にしますので、必ず看護師へお知らせください。ご協力をお願いします。



◆ ベッド周囲の整理整頓

床に物を置いたり、ベッド柵にコード類を巻き付けないようにしましょう。また、ご面会の際はベッド周囲に物を置かないよう整理整頓にご協力ください。



◆ ベッドの高さについて

ベッドの高さは座った時に足が床に着く高さで調整しましょう。荷物を取ろうとしてベッドから乗り出すと転落する恐れがあるため危険です。



◆ 夜間のトイレについて

周囲が薄暗いため心配な方は遠慮なく看護師へお知らせください。ポータブルトイレや尿器を設置することもできます。



◆ 履き物について

スリッパやサンダルは脱げやすく、思わぬところでつまずいたりしやすいです。かかとのある靴を履きましょう。転倒するリスクがある方には、履き物について相談させていただくことがあります。また、履き物にお困りの際は病院職員までお知らせください。

